

令和6年6月熊本県議会定例会

農林水産常任委員会報告資料

③ 有害赤潮の発生状況について

農 林 水 産 部

有害赤潮への対策及び現在の状況について

〈有害赤潮への対策〉

(1) 赤潮の早期発見に向けた取組み

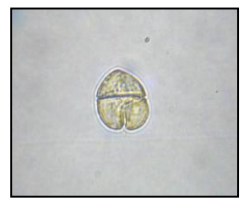
- ① 養殖業者や関係機関と連携した共同モニタリングの実施とSNSを活用した情報の即時共有
- ② 自動観測機器1台を増設し、合計9台による水温・塩分等の水質情報をリアルタイムで公表する体制を整備

(2) 赤潮被害を軽減するための取組み

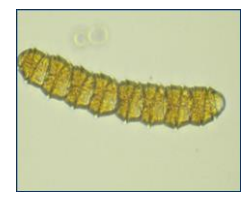
- ① 赤潮駆除剤の備蓄及び散布
 - ・赤潮駆除剤の備蓄(現在の備蓄量:約80トン)を支援するとともに、散布マニュアルを作成し、養殖業者に配付
- ② 鹿児島県の漁業者と連携した赤潮駆除剤の散布体制
 - ・養殖業者が連携した赤潮駆除剤の散布体制の整備
- ③ 漁場環境改善のための海底耕うん等の実施
 - ・海底耕うんの実施(延べ120回:R5年度)
 - ・底質改良剤の散布(合計120トン:R5年度～R6年度)
- ④ 足し網や改良餌料の被害軽減効果の実証
 - ・足し網の整備支援と現地実証
 - ・赤潮発生時においても給餌可能な餌の現地実証
- ⑤ 珪藻類による有害種の抑制効果の確認
 - ・有害プランクトンと競合する珪藻類プランクトンの増殖による抑制効果試験の実施



シャットネラ属



カレニア ミキモトイ



コクロディニウム ポリクリコイデス

〈現在の状況〉

(1) 赤潮の発生状況について

- 5月30日:上天草市龍ヶ岳町地先で、警報発令基準値を超えるシャットネラ属を確認。八代海に今年度初の赤潮警報を発令。
- 6月6日:熊本市地先で、警報発令基準値を超えるシャットネラ属を確認。有明海に赤潮警報を発令。
- 6月10日:八代市鏡町地先で、警報発令基準値を超えるヘテロシグマ アガシオを確認。八代海に赤潮警報を発令。
- 6月17日:天草市御所浦町地先で、警報基準値を超えるコクロディニウム ポリクリコイデスを確認。八代海に赤潮警報を発令。
- 6月19日:八代海の鹿児島県海域において、漁業被害が発生。
- 6月21日:漁業被害が発生するおそれがあることから、水産関係危機管理対策本部を設置。
- 6月22日:天草市から被害発生報告。
- 6月24日:天草市楠浦地先で、警報基準値を超えるカレニア ミキモトイを確認。八代海に赤潮警報報を発令。
- 6月25日現在、有害赤潮による警報を継続中。

(2) 被害状況について (天草市報告:6月25日現在)

	シマアジ	カンパチ	合計
被害尾数	3,600尾	2,730尾	6,330尾
被害金額	708万円	825万円	1,533万円

(3) 今後の対応について

漁協、養殖業者、市町、国等の関係機関と連携し、赤潮の早期発見・早期対策に努め、漁業被害の軽減を図る。